



まず相談を、ひらいて悩まないで

今年6月アメリカ連邦最高裁判所は州の妊娠中絶禁止措置を認める判決を下しました。妊娠、出産は女性の生き方に大きな影響を与えます。性の価値観、性教育によって様々な捉え方がされています。

人工妊娠中絶において203か国のうち、11か国が中絶に「配偶者の同意が必要」としています。日本もその1つに含まれます。未婚で妊娠した場合、性暴力など望まない妊娠をした場合など、相手からの同意が得られない場合もあります。女性は妊娠に加え、心理的な負担を強いられています。中絶は女性の心身に大きな負担が掛かります。日本では「そうは法」といい、子宮を傷つけてしまうリスクがある手術法を取っていますが、海外では中絶薬を服薬する方法を取っている国もあります。国の支援もあり、低価格です。中絶方法には、メリット、デメリット両方あると思いますが、ここで言いたいのは、日本と海外の女性の心と体を守る支援が全く異なっているということです。

このような状況を、若い世代が妊娠前に知ること、教育が大事です。女性は、たくさんの情報を得て、自身を守り安心して暮らせるように声を上げることが本当に必要だと思います。一人ではなく、同じ思いを持っている人たちと一緒に考えていくことから始まると思うのです。こういった話を、集まってできたら、仲間作りができたらいいなあ・・・と思います。

相談無料 秘密厳守



018-836-7846

- 相談時間 月曜～土曜日 10時～17時 (休業日 日・祝日)
 - 相談方法 面接 (要予約) 電話 メール (HP参照)
- ※ ご予約のない面接希望者は、お待たせしたり後日改めての来室をお願いする場合がございますので、ご注意ください。

これからのご案内 1月～3月

- | | |
|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ★男女共同参画社会づくり基礎講座 in 秋田市 (2月開催予定)
※詳細についてはHP、SNSでお知らせします。 ★令和4年度第2回利用者懇談会
令和5年1月24日(火)
13:30～アトリオン7F研修室 ★令和4年度第2回中央地域連携ネットワーク会議
令和5年2月14日(火)
13:30～アトリオン7F研修室 | <ul style="list-style-type: none"> ☆大人の折り紙教室 (要申込)
1月12日、19日(木)「水仙」
10:00～12:00 (いずれか一日) ☆お絵かきサロン
月1回金曜日開催 (不定期)
10:30～12:00 ☆おもちゃ病院
2月4日(土) 開催予定
10:00～14:00 (受付～12:00) ☆独立行政法人国立女性教育会館所蔵図書100冊の展示と貸出 (1月～3月)
テーマ「政治、ハラスメント、障害者、住生活、女性マンガ (女性表現)」
3か月毎に書籍は入れ替わります。 |
|--|---|

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスクの着用、手指の消毒の徹底、三密の回避のご協力をお願いします。

◆ 年末年始 休館のお知らせ ◆

今年もセンターのご利用ありがとうございました。12月29日(木)～令和5年1月3日(火)は休館します。1月4日(水)からは通常通り開館いたしますので、どうぞご利用ください。

お問合せは 秋田県中央男女共同参画センター TEL018-836-7853

発行：秋田県中央男女共同参画センター 電話：018-836-7853 <http://akitawmc.com/>
〒010-0001 秋田市中通2丁目3-8 アトリオンビル6F 指定管理団体・NPO法人いきいきFネット秋田

2022/12
発行
Vol.65

ハーモニークラザ

<http://akitawmc.com/>

だより

開催報告.1

令和4年度 地域の女性リーダー育成事業 (中央地区)
女性が力を発揮するこれからの地域防災

3名のアドバイザーに携わっていただき、地域における政策・方針決定過程への女性の参画について、防災の視点を取り入れた2回の養成塾と交流会を開催しました。



アドバイザー / 藤原 仁美さん (あきたF・F推進員)・佐藤 有加さん (あきたF・F推進員)
工藤 八重子さん (菊谷小路いきいき町づくり会事務局)

女性も担う秋田の防災 (参加者31名)

男女共同参画地域みらいねっと代表理事、小山内世喜子さんから、地域防災の視点からも地域には女性のリーダーが必要になるお話をいただきました。

グループワークから 地域の課題 → 解決策へ

「日頃から、地域の人たちが声を掛け合って繋がりを持つ」「女性たちのネットワークが必要」「若い人が集まる工夫」「若い人の育成も大事」など4グループから発表がありました。



講師 / 小山内世喜子さん

これからの地域社会のために (参加者33名)

講師の大館市御坂町町内会長の越前貞久さんから、地域には防災、高齢化など大きな課題がありました。女性数名に町内会の役員になってもらったことで地域が活性化し、課題の解決に繋がりましたとお話がありました。

グループワークから 地域の課題 → 解決策へ

「誰でもできる町内会運営を目指す」「規約を変えるなど自分たちの町内会は独自の運営を行う」「女性数人で役員を行う」「男女の役割を固定しない」など6グループから伝えていただきました。



会場の様子

男女(みんな)で考える地域防災 (参加者15名)

避難所運営ゲームを通し、参加者の方々は「災害時には多様性への配慮が大切」「地域の運営には、日常から男女共同参画の視点を取り入れる必要がある」などの気づきの話がありました。

最後にアドバイザーから、「皆さんは地域に戻り、女性のリーダーを増やす後押しをしてください」と挨拶がありました。



3名のアドバイザー

交流会

11/13(日)

避難所運営ゲームで交流しましょう!

【場所】アトリオンビル7F

利用登録団体 126 団体に
ご協力いただき活動しています

秋田県中央男女共同参画センター

ハーモニークラザだより

TAKE FREE

発行年月日 2022年12月 編集・発行 秋田県中央男女共同参画センター

秋田県中央男女共同参画センター前「千秋公園お堀」12月の風景

開催報告. 2

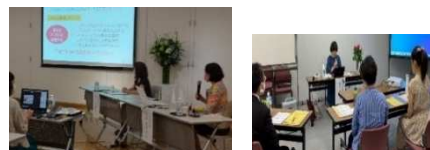
あきたの男女共同参画連携会議 10/1 (土) アトリオン B1/7F

主催者の秋田県理事陶山さなえさんの挨拶の後、市町村における女性活躍推進事業の取組について秋田市から、あきたF・F推進員としての地域活動について能代市の鞆木恵子さんから、それぞれ事例発表がありました。

萩原なつ子さんによる基調講演は「もはや昭和ではない時代の、一人ひとりが輝く地域づくり」と題して行われ、オンラインを含め90名が参加しました。

萩原さんは、パワフルでユーモアを交えた話の中で、一人ひとりが能力を発揮し地域の担い手となるためにジェンダー平等と多様性のある社会を実現することが重要であること、ジェンダーギャップを解消するには思い込みや固定観念に縛られないことなど、実際の事例を挙げながら説明されました。

その後は「企業の女性活躍推進」「男女平等などの人権尊重」「男性の介護の参画」「政治や行政分野における女性の参画」をテーマに各会場で分科会が開かれ、よりきめ細やかな内容で男女共同参画への意識を共有しました。



開催報告. 3

両立支援事業(第2回) 「初めてパパ&ママ 絵本 LIFE」 11/6(日) こどもサロン



インターンシップ実習生の皆さんがセンター事業に参加して 感じたことを聞いてみました。



佐藤由唯さん

講座や会議で交流した方々の積極的な姿勢は勉強になりました。発言を躊躇したり思ったことが上手く言えなかったり、自分の未熟さを感じました。今後は自分の考えを言葉にする練習を積んでいきたいと思いましたし、自分の価値観を見つめ直す良い機会にもなりました。広報誌に掲載する記事をまとめるのは大変でしたが、完成した時の達成感と文章を書く楽しさを知り貴重な経験でした。



井上美悠さん

普段あまり耳にしないようなお話をたくさんお聞きし、女性の社会進出の重要性やジェンダー問題等に対してどのように意識改革を図るか考え、自分自身の視野も広がったように感じます。あまり積極的には発言できませんでしたが、これまで漠然と考えていた問題を強く意識することにつながり、将来について考える上でも大変貴重な経験をさせていただきました。



川田翔子さん

インターンシップの機会を通して、ジェンダーに対する古い考え方が社会に今も残っている事が一番の驚きでした。全ての人が生きやすい世界を作ることは簡単ではないけれど、貢献していきたいと感じました。

※似顔絵は公立美術大学2年の実習生の自画像です。

開催報告. 4

地域で活躍する人材を育成する事業①「女性のキャリアアップ応援セミナー」 11/14(月) 秋田キャッスルホテル 主催:秋田商工会議所 共催:秋田県中央男女共同参画センター

(公財)日本女性学習財団の理事で東京家政学院大学特別招聘教授、ジャーナリストである野村浩子さんを講師にセミナーを開催しました。講演『企業力を高める女性の力』と題し、前半は野村さんより「なぜ女性活躍が必要か」という視点から、女性活躍推進施策が進められてきた背景や現状について。後半は、「女性社員の育成のために組織としてできること」を中心に野村氏が取材活動の中で出会った独自の取組を進めている企業の事例を用いながら、企業が抱える課題や解決策について企業の経営者や管理職にむけて分かりやすく具体的にお話されました。

講演後は秋田市内で女性活躍推進を先進的に取り組んでいる2企業による事例の紹介と、秋田県あきた未来創造部次世代・女性活躍支援課による秋田県の支援制度についての説明がありました。

企業や働く場において女性の活躍やダイバーシティを進めることは、社会的課題の一つであり組織を安定化に導く重要なテーマです。こうした課題に柔軟的・横断的に取組み実践できる次世代のリーダーを育成する事業の一環として、1回目は秋田商工会議所の共催事業として開催しました。
※2回目、3回目の開催報告は次号に掲載予定です。



開催報告. 5

ハーモニーネット Week 2022 10月22日(土)～10月30日(日)

「ハーモニープラザから多様性に満ちた社会へのメッセージ」というテーマで、今年も昨年同様、プラザまつりに代わる交流事業として「ハーモニーネット Week 2022」が開催されました。

募集で集まった26句の「男女共同参画」「多様性」「性別役割分担」などをテーマにした川柳を講評付きで掲示、「女性の美しさを問い直す」として秋田公立美術大学助教の阿部由布子さんによる作品画像の展示、登録団体による活動紹介パネル展や風呂敷マーケット、ワークショップなどが行われました。

展示コーナーより



男女共同参画川柳

あなたの考える「美しい女性」像とは？
湯沢高校写真部員たちの考える美しい女性の写真とコメントを映像化



登録団体活動紹介パネル展 (16団体)



レシートチェック二重奏



秋田弁で民話を語る
(秋田市民話の会)

ワークショップより



「身近なトピックでジェンダーについて話そう！」
(trunk)



健康セミナー「耳・鼻・喉の話」
(秋田ゾンタクラブ)

風呂敷マーケットより



参加者の声

- ・多様性が見える化するだけでも大きな意味があると思う。
- ・川柳がおもしろかった。
- ・来年はもっと盛大になりますように。
- ・バザーなどの催事は大規模にやったほうがいい。
- ・いろいろな人との話を通して日々感じていたもやもやを共有し解消できてよかった。
- ・このような催しを年に何度か企画してほしい。

